

# 消費者の環境意識・購買行動

エコマークを知っている消費者は

# 90.6%



エコマークの認知状況

内容を詳しく知っている (人に説明できる) 9.8%	ある程度内容を 知っている 46.2%	見たことがある (内容はわからない) 34.6%	初めて エコマークをみる 9.3%
----------------------------------	---------------------------	--------------------------------	-------------------------

インターネット調査(2015年3月) 対象者:全国の20歳以上70歳未満の男女5274人

環境に及ぼす影響を意識する消費者は

# 78.2%



商品やサービスが環境に及ぼす影響を

常に 意識する 9.0%	よく 意識する 27.2%	たまに 意識する 42.0%	ほとんど・全く 意識しない 21.0%	無回答 0.7%
--------------------	---------------------	----------------------	---------------------------	-------------

出典:「平成29年度消費者意識基本調査」(消費者庁)

環境に配慮した商品やサービスを選ぶ消費者は

# 50.3%



環境に配慮した商品やサービスを選択することを

かなり 心がけている 9.1%	ある程度 心がけている 41.2%	どちらとも 言えない 30.4%	あまり 心がけていない 13.4%	ほとんど・全く 心がけていない 5.4%	無回答 0.6%
-----------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	----------------------------	-------------

出典:「平成29年度消費者意識基本調査」(消費者庁)

■ホテル・旅館向けエコマークに関するご相談・お問い合わせは■

**公益財団法人 日本環境協会 エコマーク事務局**

(2019年4月22日移転いたしました)

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル5F

TEL:03-5829-6284 / FAX: 03-5829-6281

E-mail:info@ecomark.jp

申込様式や基準書などは下記URLからダウンロードできます

エコマークホテル・旅館

検索

<https://www.ecomark.jp/hotel/>

ホテル・旅館向けエコマーク



# はじめてガイド

選ばれるホテル・旅館の新基準

エコなホテル・旅館の認定基準

エコマーク認定に必要な手続き

取得のメリット

公益財団法人 日本環境協会

# エコマーク取得のメリット

## ①ホテル・旅館の“顔”をエコマークでアピール

環境に配慮した宿泊施設であることを認知度が高いエコマークでお客さまにわかりやすく発信できます。



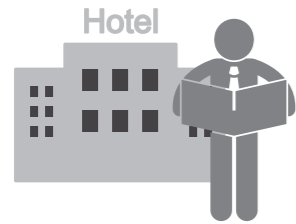
## ②お客さまとのコミュニケーション

客室内の案内パンフレットなどにもエコマークを表示できます。お客さまへの省エネや節水のメッセージを、エコマークが後押しします。



## ③企業イメージアップ

エコマークでは、公平性、透明性のもと、第三者による厳格な審査が行われます。第三者認証という信頼性の高さから、企業イメージが向上します。



## ④国際社会の目標にも貢献

企業活動における社会的責任の一つである、地球温暖化防止に貢献できます。SDGs\*の目標の“持続可能な消費と生産”への取組みにもつながります。

\*Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)。世界が2030年までに達成を目指す17分野の目標。



## ⑤エコマーク取得に取り組んだ結果、省エネ・廃棄物削減=利益アップ

省エネや廃棄物削減はコストダウンに直結しています。売上アップで利益を上げるだけでなく、コストダウンで利益を上げることもできます。



## ●エコマークとは

エコマークは、さまざまな商品の中で、資源（原料）採取から廃棄までのライフサイクル全体を通じて環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられます。対象は、モノだけではなく、サービスの分野にも拡大しています。

エコマークは、1989年から日本環境協会が運営する、ISO14024に基づく、国内唯一のタイプ I 環境ラベルです。



# 5ステップで取得

まずはエコマーク事務局にご相談ください。基準の内容や必要書類などをご案内いたします。共通の手法で運営されている施設は、複数の施設をまとめて1件分として申請することもできます。

## STEP1 エコマーク事務局にご相談（無料）

TEL:03-5829-6284 月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）  
FAX:03-5829-6281 午前9時30分～午後5時30分  
E-mail:info@ecomark.jp

## STEP2 審査のお申し込み 審査料:40,000円（消費税別）

基準は6分野からなり、必須8項目と選択項目の中から25ポイント以上\*で認定されます。申込書とともに、基準に適合していることを示す説明書類などをご提出いただきます。  
\*食事の提供を行わない施設の場合は必須7項目と選択項目の中から21ポイント以上。

### 【基準の例】（◎は必須項目、○は選択項目の例）

 <b>お客様とのエコ活動</b> ◎施設が行う環境配慮の取組みについて発信している ○エコなサービス（観光情報/食材/催しなど）を提供している	 <b>エコな備品・設備をつかう</b> ○石鹸やシャンプーは詰替え可能な容器を使っている ○省エネ型のテレビや冷蔵庫を導入している	 <b>ごみを減らす</b> ◎食材の在庫や発注量を管理している（食事を提供する施設のみ） ◎紙類や飲料缶などを分別し、リサイクルしている
 <b>省エネ</b> ◎エネルギー使用量を把握し、削減に取り組んでいる ○LEDなどの省エネ機器を導入している	 <b>節水</b> ◎水の使用量を把握し、削減に取り組んでいる ○連泊客が、シーツやタオル類の交換有無を選択できる	 <b>エコな施設運営</b> ◎環境に関する法規などを守っている ○環境方針を定め、実施するための体制を整備している

## STEP3 エコマーク事務局による現地確認

## STEP4 審査委員会による認定審査（毎月開催）

認定の場合

## STEP5 エコマークの表示開始

年間使用料：1～9施設 1施設目 30,000円、2施設目以降1施設毎に20,000円加算／10～99施設 200,000円  
100～299施設 300,000円／300～499施設 500,000円／500施設～ 1,000,000円（消費税別）